

災害時に町民の皆さまに実践していただきたい「命を守る行動・知識」を毎月お伝えしていきます。

大規模災害が発生したとき、被災地には様々な支援団体が現地に入ります。近年、大規模災害の現場において、こうした支援団体の活動はとても大きな役割を果たしています。しかし、残念ながら中には発災の混乱に乗じて、金品をだまし取る詐欺や偽のボランティア集団による詐欺等が被災地で発生しています。

今回は、発災直後に起きることが予想される犯罪について学び、注意をしましょう。

実際に被災地では、こんな犯罪が発生しました

ブルーシート等の 高額販売



被災者宅を訪問し「災害時に必要となる」と言って不安をあおり、高額なブルーシート等を販売する事案

被害調査を実施し、 修繕や点検として高額な費用を請求

屋根の無料点検後「このまま放置すると雨漏りする」と言われ、高額な契約をさせられた事案



「保険金が使える」と言って、強引に住宅修理を勧誘する業者もあります。

住宅に入り、物を盗む 火事場泥棒

長期避難で無人となった家や商店に空き巣が入り混む事案

ボランティアと称して被災者宅に侵入し、物を盗む事案



福祉機関や公的機関を名乗り、 義援金をだまし取ろうとする

役場を名乗り「義援金を集める」と言って訪問や電話で現金や電子マネーを求められた事案

- 募っている団体や用途を確認しましょう。
- 口座に振り込む場合は、名義をよく確認しましょう。



被害に遭わないために 注意するポイント！



- ▶ 来訪者の所属を確認しましょう。
「ボランティア」は食事代や道具代を請求しません。
- ▶ 修理や工事の契約はその場では決めず、できれば複数見積もりを取り、慎重に決めましょう。
- ▶ 困ったら、一人で悩まずに相談しましょう。
消費者ホットライン「188」、警察(悪質商法担当係)「#9110」



不安をあおったり、
契約を急がせたりする
業者は要注意です。

次回は「地区の防災委員について」を掲載予定

【問】 危機管理課 ☎0547(56)2237

内装&外装 塗装工事一式
なかむら塗装

静岡県知事許可 第25802号

川根本町徳山936
中村 剛子(なかむら たかね)
TEL・FAX 0547-57-2840

町リフォーム補助金などのご相談、お見積りは無料です。お気軽にお問い合わせください。